

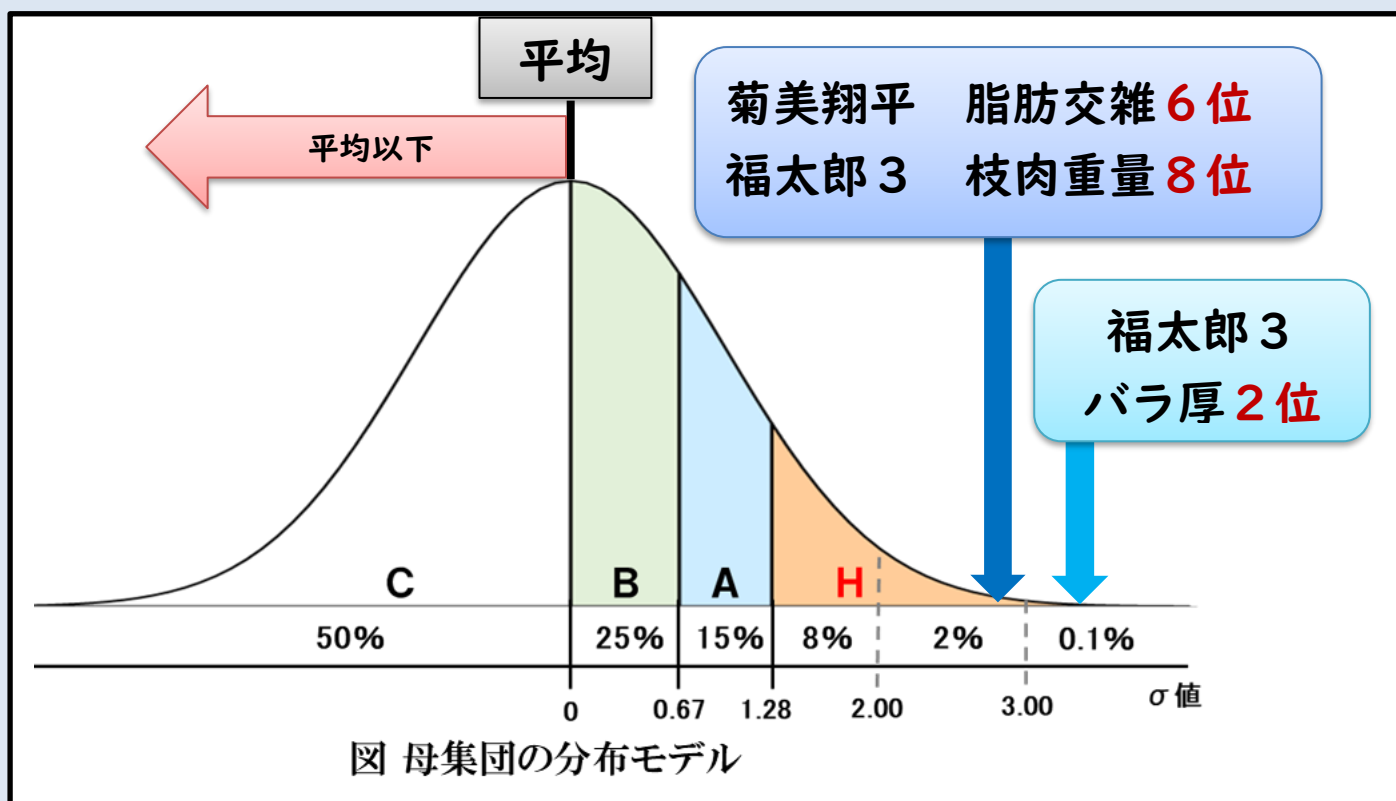
"Taneyama Super Sire News"

# たねやま種雄牛だより

Since 2004.4

## 県有種雄牛育種価情報

令和8年4月に（公社）全国和牛登録協会が評価した育種価の  
 情報をお知らせします。推定育種価の対象となる、民間有及び他  
 県有を含む全国の種雄牛 3,315 頭のうち、「<sup>きくみしょうへい</sup>菊美翔平」が脂肪  
 交雑で**第6位**（上位 0.2%以内）、「<sup>ふくたろうさん</sup>福太郎3」が脂肪交雑で**第  
 10位**（上位 0.4%以内）、バラの厚さで**第2位**（上位 0.1%以  
 内）、枝肉重量で**第8位**（上位 0.3%以内）となりました。繁殖  
 雌牛の最新の育種価情報は、6月から子牛市場相談窓口ほかで提  
 供する予定です。



# 令和8年度 現場後代検定スタート

4月9日及び5月14日にJA全農いわて中央家畜市場で「<sup>ほしの</sup>星乃<sup>とうほう</sup>東豊」及び「<sup>きくゆりひさ</sup>菊百合久」、4月10日に県南家畜市場で「<sup>きずな</sup>絆」の現場後代検定調査牛の斡旋会が開催され、今年度の検定が開始しました。

産子の発育や父牛から受継いだ体型的な特徴などを確認し、それぞれ調査牛を選抜しました。産子のおもな特徴は次のとおりです。

## 「星乃東豊」

- 優點：発育、体伸、体上線、品位、資質
- 惜点：体深、頭頸、体下線



「星乃東豊」及び「絆」の調査牛（種山）

## 「菊百合久」

- 優點：体伸、皮膚、被毛の質
- 惜点：下けん、乳房、下腿幅



「菊百合久」の調査牛（種山）

## 「絆」

- 優點：発育、体伸、腹容、腰幅、資質
- 惜点：肩端、体下線

調査牛は、肥育農家に引取られ、去勢牛は29か月齢、雌牛は32か月齢までおよそ2年間肥育されます。検定成績の判明は令和9年春頃になる予定です。



～種山の情報誌・SNSはこちらの2次元コードからチェック～  
← 【たねやま種雄牛だより】【子牛市場成績】のバックナンバー  
Facebook アカウント “いわて畜産振興ネット” →

